

# 令和の能登半島地震を知り、 地震や津波に強いコミュニティを考える

能登半島北東部では、5年前から活発な地震活動が継続し、2024年1月1日にマグニチュード7.6、最大震度7の大地震が発生しました。現在、震災からの復旧・復興が進められています。本シンポジウムでは、一連の地震活動や令和6年能登半島地震の総合調査で得られた最新の知見を共有します。そして、地震や津波に対する備え、防災行動、地震や津波に強いまち作り、地域社会について考えます。

珠洲市の電子基準点

日時： 2025 年 7 月 27 日（日） 13:30 開演（開場 13:00）

場所： ラポルトすず 大ホール

参加費無料、事前申込不要、直接会場にお越しください

## ○プログラム

13:30 ～ 15:00 第1部 講演

|                                           |                           |
|-------------------------------------------|---------------------------|
| 開会挨拶                                      | 泉谷満寿裕（珠洲市長）               |
| 令和6年能登半島地震と今後の地震活動                        | 平松良浩 （金沢大学）               |
| 能登半島の地殻変動の現状とメカニズム                        | 西村卓也 （京都大学）               |
| 海岸隆起と若山川沿いの断層崖                            | 安江健一 （富山大学）               |
| 防災意識アンケートからみた津波からの避難行動                    | 青木賢人 （金沢大学）               |
| 震災を経験した高校生は避難所をどう見たか<br>～アンケートを通して分かったこと～ | ゆめかなプロジェクト防災復興班<br>（飯田高校） |
| 最近の地震活動                                   | 能勢 努 （金沢地方気象台）            |
| 石川県地震被害想定について                             | 谷内勇人 （石川県危機対策課）           |

15:00 ～ 15:15 休憩

15:15 ～ 16:00 第2部 パネルディスカッション

能登半島地震からのまちづくり ―復興と地震対策との両立を考える―

コーディネーター 中野元太 （京都大学）

閉会挨拶 平松良浩 （金沢大学）

主催：能登半島北東部において継続する地震活動に関する総合調査グループ

共催：珠洲市

後援：金沢地方気象台、石川県

お問い合わせ先：珠洲市危機管理室 0768-82-7725